



文科省が学校 統廃合を通知

1学級1クラス以下が対象 市川市小学校の3校

学校名	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合 計
大町小	18名	23名	21名	18名	19名	20名	119名
稲越小	20名	29名	24名	26名	28名	33名	160名
塩浜小	23名	19名	24名	31名	20名	33名	150名

左表は、市内小学校の1学級1クラス以下の児童数（平成27年5月1日現在）

学校の統廃合「地元のご理解が 不可欠」と答弁（3月市議会）

3月市議会で、金子貞作が質問した内容と市の答弁をお知らせします。

日本共産党の金子市議は3月の一般質問で、

「文科省の小規模学校統廃合は、公立小中学校の統廃合の促進を狙った「手引き」で、一学年一クラス以下は統廃合の検討を求めています。市内の小中学校39校のうち3校が対象になります。」

統廃合は、子ども通学を困難にし、地域社会のあり方に係わってくる大きな社会問題。無理な学校統廃合はやめるべきだ」と

大町小は6年後 も児童数横ばい

学校教育部長は今後の児童数の推移について「大町小の児童数は昭和54年（803名）をピークに減少し、26年度は11年度（一学年一クラス）で6年後も児童数に大きな変化はない」「稲越小は増加



傾向にあり、6年後は200名になる」との見通しを示しました。塩浜小は27年度から小中一貫校にしました。金子市議は「今後、大町小が統廃合の対象になると指摘し、市の考えを問いました。それに対し教育総務部長は「今回の手引きの内容を含め、学校規模の適正化に関する基本的方針を検討する。統廃合は地元のご理解が不可欠」と答弁。

市内の防犯灯を 全てLED灯に



わずかな電力で明るいLED。市内の防犯灯でLED化されたのは、2831灯（全体の11%）。金子市議は、3月の総務常任委員会ですべて市内の防犯灯を全

てLED化すれば電気代削減のメリットや街の明るさの効果も大きいことを指摘し、取り組みの推進を求めました。それに対し市は「42Wで約2分の1の電気料。新規設置の費用はLED灯の方が高いが、電気料の差により4年で逆転。今後LED化をさらに推進していく」と答弁しました。



市営住宅に若い世帯の入居を検討（答弁）金子市議は「大町小の児童数を増やし、大町団地のコミュニティ強化のためにも、若い世帯が入居できるようにすべき」と強く要求と述べ、「エレベーターのない棟上階を特定物件として、抽選方式等の導入により若年層が入居できるように検討したい」と答弁しました。

空き家対策事業 除却費を助成



市は「市川市空き家等の適正な管理に関する条例」等に基づき、管理不全な空

き家の対策を進めるとともに、助言・指導・勧告・命令などの必要な措置を進め「マイホーム借上げ制度」の活用を支援しています。

また、空き家の除却費用を助成し、除却後の跡地に「青空子ども広場」をはじめとする公共施設を整備することにより

居住環境の改善及び地域の活性化を図っています。跡地を10年以上本市無償貸し付けした場合、除却費用の一部を助成。費用の2分の1、上限額50万円で、今年は2件を予定です。市民からの苦情もあり、日本共産党は条例の制定、活用を求めています。



市は「舗装とカラー歩道を検討する」と答弁。今年3月に舗装とカラー歩道が実施されました。

(写真)

昨年6月市議会、国道464号の大地団地入口、交差点から市営第一団地までの道路舗装と通学路の安全対策を質問した金子貞作市議。

大町小学校の 通学路を舗装

小学校・中学校の トイレ改修事業

学校のトイレは、老朽化からくる悪臭、あるいは汚れ等、さらに和便器の使いづらさ等の問題が顕在化し、平成14年度から随時大規模なトイレ改修を計画的に行い環境改善に努めています。

今年度、1億2300万円の予算を計上しました。

今年の学校トイレ改修工事は、小学校（宮田小外3校）、中学校（第五中外1校）です。



今年のメーデーに参加



新築された市川霊園事務所

無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

※午後2時から5時

6月5日（金） 中丸 素明

7月3日（金） 加藤 寛之

8月7日（金） 田村 陽平

【場所】

市川市役所共産党控室（4階）

相談を受けたい方は事前の予約が必要です。党市議が市役所（電話334-1111）共産党控室へご連絡ください。※生活相談は、毎日受付です。

平成26年度市川市公式代表団の派遣（市資料）

訪問先	市長部局	市議会	合計
ローゼンハイム	市長外3名	議員2名外1名	7名
	1,664,015円	1,873,570円	3,537,585円
メダン市	市長外3名	議員2名外1名	7名
	1,134,315円	1,372,575円	2,506,890円
合計	8名	6名	14名
	2,798,330円	3,246,145円	6,044,475円

【姉妹都市・友好都市交流】

○ガーデナ市（アメリカ・カリフォルニア州）

1970年締結

○樂山市（中国・四川省）1981年締結

○メダン市（インドネシア・北スマトラ州）

1989年締結

【パートナーシティ】

○ローゼンハイム市（ドイツ・バイエルン州）

2004年締結

毎年のように行われている海外訪問。昨年は、市長・議員などがメダン市締結25周年、ローゼンハイム市締結

昨年2回も海外訪問

10周年で海外訪問が行われました。共産党は一度も参加していません。「財政が厳しい」と市民負担増を求める一方、600万円の税金を使った訪問が市民に理解されるでしょうか、見直しを求めます。

編集後記

▼貞作通信も250号になりました。「しつかり発言、きちんと報告」私の公約です。これから市政をわかりやすく、市民のためになる情報に努めます。ご意見やご要望があればお知らせください。▼市議6期目の当選、支持者から温かい励ましが引き続き寄せられています。☆戦争する国づくりストップ☆命とくらしを守る市政を訴えました。市民目線で今後もがんばります。

お気軽に
相談を

仕事
くらしの
悩み

連絡先 金子貞作 337-6184（夜間）